■ 象棋麻将（シャンチーマージャン） 56枚版の基本　象棋麻将は以下の牌を使用する。

【赤色牌】『帥（シュワイ）、仕（シー）、相（シャン）、俥（チュー）、傌（マー）、炮（パオ）、兵（ピン）』各４枚

【黒色牌】『將（ジャン）、士（シー）、象（シャン）、車（チュー）、馬（マー）、包（パオ）、卒（ツー）』各４枚

親の決定や交代、風の回り、ツモや捨て牌、吃（チー）・碰（ポン）・槓（カン）の規則など、基本的な遊び方は、麻雀と共通する。
最初に親は８枚、子は７枚の手牌を持ち、親が１枚捨てて開始。
上がり時の枚数は、『２つの面子（メンツ）+対子（トイツ）（同じ牌のペア）』の８枚となる。

■面子（メンツ）の種類

【順子（シュンツ）】「師-仕-相」「俥-馬-炮」「將-士-象」「車-馬-包」を同色でそれぞれ３つ集めた組

【刻子（コーツ）】同じ種類の牌で３つ集めた組
【槓子（カンツ）】同じ種類の牌で４つ集めた組
手元に同じ牌が４枚揃ったり、手元にある刻子の牌を誰かが捨てたら『カン』と宣言して槓子を完成できる
槓子が完成したら山から１枚ツモする

刻子　槓子

■役一覧（複数の役があればすべて重複します）

● 聽牌（テンパイ）…１点　リーチ宣言をして上がる
●自摸（ツモ）…１点　ツモ上がりする
● 莊家（チャンチャ）…１点　親で上がる、または親からロンすると１点加算される
● 連莊（レンチャン）…×２　親の連莊で点数が倍になっていく
連莊の倍数は、２倍→３倍→４倍…、２倍→４倍→６倍…、２倍→４倍→８倍…など各自で事前に決めておく
● 門清胡牌（メンチンフーハイ）…１点　門前（メンゼン）でロン上がりする
●門清自摸（メンチンツモ）…３点　門前でツモ上がりする（自摸と複合しない）
● 半求（パァンチュウ）…１点　手牌を全て鳴いた（吃（チー）・碰（ポン）・槓（カン））状態でツモ上がりする
● 全求（チュァンチュウ）…２点　手牌を全て鳴いた（吃・碰・槓）状態でロン上がりする
● 海底撈月（ハイテイラオユエ）…３点　最後の残り一枚でツモ上がりする（自摸と複合しない）
● 河底撈魚（ホーテイラオユイ）…１点　最後の残り一枚の捨て牌でロン上がりする
● 槓上開花（カンシャンカイホワ）…２点　槓をして引いた牌で上がる

● 清一色（チンイーソー）…１点　全て同色の牌で上がる

● 四対子（スートイツ）…１点　四組の対子で上がる

● 碰碰胡（ポンポンフー）…２点　刻子二組と対子で上がる

● 断頭尾（ダントーウェイ）…１点　「將・帥・卒・兵」の無い組合せで上がる

● 將帥領兵（ジャンシュワイリンピン）…２点　「將・帥・卒・兵」だけの組合せで上がる

● 二槓子（リャンカンツ）…２点　「卒・兵」を含まない二組の槓子を作る

● 雙龍抱（シゥアンロンパオ）…４点　同じ構成の順子を二組作る。

● 一條龍（イーティアォロン）…４点　同色の「將-士-象・車-馬-包・卒-卒」か「帥-仕-相・俥-傌-炮・兵-兵」で上がる。

● 天胡（テンホー）…８点　最初に配られた配牌で上がる　※ 地胡（チーホー）、人胡（レンホー）も有効とする取り決めもある

※フリテンは無いので、自分の捨て牌と同じ牌でもロン上がりできる
※全求/半求で碰碰胡の場合は、全求/半求と碰碰胡の両方の点数が加算される
※半求に自摸の役は含まれないので、自摸の点は別に加算される